



よしかわ さとみ 里己 市議会報告



市政に対するご意見は Facebook『吉川里己』まで!

[公式サイト] <http://yoshikawasatomi.com> [メール] info@yoshikawasatomi.com [ツイッター] @syoshivv

副議長 吉川 里己

これからますます変化をとげる時代に、必要とされる様々な施策実現のために、吉川里己は小松政市長と共に皆様のお力をお借りして邁進し続けます。本年も何卒ご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。

正論をつらぬく、ふるさとのため

何事に臨んでも、道理に合っているか否かと考えて行動する
(吉田松陰)

実現しました 生活重視

4年間の一般質問より

住民福祉の向上
小松市長と共に

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1 小学校全教室にエアコン設置 | 平成30年6月より運転スタート |
| 2 水道料金少人数世帯負担軽減 | 使用料金体系を細分化 |
| 3 学校給食の環境改善 | 委託契約を価格競争から総合評価方式へ |
| 4 小中学生医療費負担の軽減 | 保護者の立て替え払いをなくしました |
| 5 下水道料金少人数世帯負担軽減 | 使用料金体系を細分化 |
| 6 市道認定を進めました | 市民生活に直結した道路整備 |
| 7 小中学生通院医療費助成 | 保護者の経済的負担の軽減 |
| 8 生活道路・水路等の整備充実 | 地域要望の早期実現、生活環境の充実 |
| 9 水道配水管整備 | 未敷設地域の要望早期実現 |
| 10 パーキングパーミット整備 | 身体の不自由な方の駐車場の利便性向上 |

これまでの一般質問より

- | | |
|----------------|------------------------|
| 民間委託による日本一の図書館 | 1年365日9時~21時まで開館 |
| 新武雄病院民営化新築移転 | 救急医療と予防医療の充実、税収増 |
| 消防団員の負担大幅軽減 | 年末警戒3日→2日へ 早朝4時まで→0時まで |
| 防火水槽整備加速 | 整備個所予算300%増 |
| インター工業団地整備 | 雇用創出、税収増 |
| 高橋駅前整備 | 送迎・駐車場確保、舗装、階段整備 |
| 駐輪場防犯カメラ整備 | 高橋駅、武雄温泉駅、自転車盗難減少 |
| 選挙投票所入場券の封書化 | 個人別ハガキから世帯別封書へ、経費削減 |
| 選挙投票時間の2時間短縮 | 午後8時→午後6時 |
| 中学校全教室にエアコン設置 | 学習環境の充実 |
| し尿処理能力の充実 | 年間1億4000万円のコスト削減 |

今回は、福祉健康事業について。上下水道事業について執行部の考え方を問い質しました。

福祉健康事業について

小松市長は就任以来、教育環境の整備、子育て政策に力を注ぎ、他の自治体の前を進む政策を行うことができ、一定の整備が整い教育改革においても一定の流れができました。

新年度においては、地域づくり、商工振興を含めた「高齢者福祉政策」を最重要施策と位置づけ「3億円規模」の予算を準備し、強力かつスピーディーに、目に見える施策として、早速準備に取り掛かる意向を明らかにされました。

来年度の「高齢者福祉3億円パッケージ」にご期待いただきたい。

詳細は今後検討されますが、議員や実際に地域で受けた声で特に多かった、高齢者のための交通手段確保、地域活性化や地域の元気づくりの支援、生きがいづくりを中心に組み立てていけるようです。

定期乳幼児相談については昨年の2倍近くになっており、予約待機者もおられ、回数を増やして対応することでした。あわせて専門の職員配置についてもお願いしました。

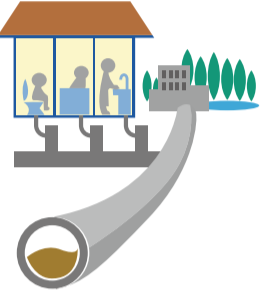


「高齢者福祉」対策に
3億円規模を!

平成29年度
12月議会

上下水道事業について

市設置型浄化槽について、将来にわたって大きな負担が見込まれる維持管理費の削減のため、新規に開発される住宅造成地においては複数戸まとめた集合型浄化槽の制度設計を提案しました。



公共下水道の整備は計画区域199haに対し108haと54.3%に留まっており、予算の増額と武雄温泉駅南部の南エリア21haについても来年度、事業認可をとって同時に進めるべきだと提案。庁内協議で結論をだしていくことになりました。東エリアについては土地利用計画を明確にするための来年度都市計画基礎調査を実施するとの意向が示されました。水道の隔月検針への移行については、実施していく方向でスケジュールもふまえ関係者との協議を重ねていくとの意向が示されました。



12月議会補正予算の主なもの

● 企業合同求人説明会の開催

(予算額57万9千円)

- ・ 夏季開催、好評につき継続開催
- ・ 雇用のミスマッチを解消
- ・ 平成30年2月開催



● 畜産農家の所得向上を加速化

(予算額1506万7千円 うち市費299万9千円)

- ・ 施設整備等への補助を前倒しで実施
- ・ 肥育素牛生産拡大：牛舎2棟、堆肥舎1棟
- ・ 自給飼料生産拡大：機械4台

● 秋田「竿燈まつり」、再び武雄へ

(予算額500万円 うち市費167万円)

- ・ 戊辰の役より続く秋田との絆を深化
- ・ 平成30年5月開催 全国へ発信し、賑わい創出 (明治維新150年記念)

● 放課後の柔軟な支援体制を構築

(予算額145万4千円 うち市費48万6千円)

- ・ 放課後児童クラブ支援員を4名増員
- ・ 増加する発達障がい児等の多様な児童にも確実に対応

